



高円宮牌 2013ホッケー日本リーグ【 男子 】 第 1 節 第 2 日

開催日時 4 月 14 日 (日) 会場 山梨学院ホッケースタジアム 天候 晴れ

【全試合結果】

第1試合 10:00	岐阜朝日クラブ	5	$\begin{pmatrix} 2 - 0 \\ 3 - 2 \end{pmatrix}$	2	東京農業大学
第2試合 11:40	立命館大学ホリーズ	1	$\begin{pmatrix} 0 - 0 \\ 1 - 0 \end{pmatrix}$	0	名古屋フラーテルホッケーチーム
第3試合 13:20	天理大学ベアーズ	4	$\begin{pmatrix} 0 - 1 \\ 4 - 0 \end{pmatrix}$	1	山梨学院 OCTOBER EAGLES

【各試合の結果・詳細】

第1試合

岐阜朝日クラブ 5 $\begin{pmatrix} 2 & -0 \\ 3 & -2 \end{pmatrix}$ 2 東京農業大学

1	勝	1	勝点	4
			分	敗
			0	

勝点 0
0 勝 0 分 2 敗

<得点>

岐阜朝日：10分佐橋、11分片平、43分藤井、44分佐橋、50分森

東京農大 : 54分上田、70分山口

<戦評>

開始3分、岐阜朝日クラブはPCを奪うが枠を捉える事が出来ない。攻撃の手を緩めない岐阜朝日は、10分、FW#26佐橋がサークルトップからスィープでシュートを決め、先制点を挙げる。流れを掴んだ岐阜朝日は、12分、MF#21片平がタッチシュートを決め2-0とする。44分には、FB#4藤井の豪快なヒットが東京農業大学のゴールに突き刺さる。さらに45分に#26佐橋、51分にFW#27森がタッチを決め、リードを広げる。東京農大も負けじと相手陣地に攻め込み、55分MF#15上田がスィープで得点する。その後もチャンスを作ると、70分にMF#2山口がPCで追加点を挙げ、5-2で岐阜朝日が勝利する。

テクニカルオフィサー	真 喜代司	アンパイア	西間庭 浩
ジャッジ	飯野 俊行・櫻本 千恵子		渡邊 道彦

第2試合

立命館大学ホリーズ 1 $\begin{pmatrix} 0 & -0 \\ 1 & -0 \end{pmatrix}$ 0 名古屋フラーテルホッケーチーム

2 勝 0 分 0 勝 6 敗

勝点 3
1 勝 0 分 0 敗

<得点>

立命館大 : 51分河野

名古屋F：

<戦評>

試合開始早々、立命館大学ホリーズが巧みなパス回しにより、7分PCを得るが、名古屋フラーテルホッケーチームのGK#19高瀬の好セーブにより阻まれる。名古屋Fも前線でボールを奪い攻め込むが、決め切る事が出来ない。その後も両者激しい攻防が続くが決定的なシュートが得られず、0-0のまま前半を折り返す。後半が開始され、4分に立命館大がPCを得るが得点には至らない。51分、立命館大MF#20河野がリバウンドに素早く反応し、先制点を挙げる。両者共に、最後まで積極的に攻撃を仕掛けるが、得点には至らず、1-0で立命館大が勝利する。

テクニカルオフィサー	市村 美幸	アンパイア	細川 祐司
ジャッジ	倉嶋 勇・飯野 俊行		木下 英貴

第3試合

天理大学ベアーズ 4 $\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 4 & -0 \end{pmatrix}$ 1 山梨学院 OCTOBER EAGLES

1	勝	1	分	0	敗
			勝点	4	

勝点 0
0 勝 0 分 2 敗

<得点>

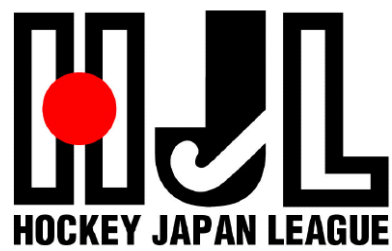
天理大学：43分阪本、49分橋本、60分松村、63分橋本

山梨学院：30分OG(得点者なし)

<戦評>

前半戦が開始され、早紀にチャンスを作った天理大学ベアーズは16分、FW#30阪本がフリーでボールを受け、リバースヒットを放つが、山梨学院 OCTOBER EAGLESのGK#1今村の好セーブで決めることが出来ない。山梨学院も引くことなく、19分、MF#25石川が豪快なシュートを打つが、枠を捕えることが出来ない。このまま前半終了と思われたが、30分、天理大学がサークル内のトラップミスによるオウンゴールを山梨学院に与えてしまい、0-1で山梨学院がリードする形で前半を折り返す。後半開始から、天理大学が果敢に攻め、43分、#30阪本がタッチシュートを決め、追い付く。その後も勢いを止めない天理大学は、49分に#30阪本のセンタリングにFW#17橋本が合わせ、2-1とする。さらに、60分、FB#4松村がリバーススイープで決める。更に、63分にはFB#2膳棚の強烈なスイープに#17橋本がタッチシュートで決め、4-1で試合は終了する。

テクニカルオフィサー	倉島 勇	アンパイア	戸塚 洋介
ジャッジ	市村 美幸・櫻本 千恵子		児玉 茂樹



高円宮杯 2013ホッケー日本リーグ【 男子 】 第 1 節 第 2 日

開催日時 4 月 14 日 (日) 会場 飯能市阿須ホッケー場 天候 晴れ

【全試合結果】

第1試合 10:00	小矢部RED OX	1	$\begin{pmatrix} 0 & -2 \\ 1 & -0 \end{pmatrix}$	2	セルリオ島根
第2試合 11:40	法政大学	0	$\begin{pmatrix} 0 & -0 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}$	1	診療印刷
第3試合 13:20	福井クラブ	1	$\begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}$	2	アルダー飯能

【各試合の結果・詳細】

第1試合

小矢部RED OX 1 $\begin{pmatrix} 0 & - & 2 \\ 1 & - & 0 \end{pmatrix}$ 2 セルリオ島根

勝点 0
1 勝 0 分 1 敗
勝点 6
2 勝 0 分 0 敗

<得点>
小矢部 : 50分:#9早田(光)
島根 : 8分:#3峯石、22分:#14渡部

<戦評>
小矢部のセンターパスにより本日の試合が開始されました。
8分島根が立て続けにPCを奪い、2本目に#4岩田のフリックシュートを小矢部GK#1浅地がセーブをするものの、詰めていた島根#3峯石がリバウンドを押し込み島根が先制点を決め1-0とした。
その後、両チーム激しい攻防が続き、22分小矢部陣内右サイドから、島根#12植田のセンタリングを#14渡部が受けてリバースシュートを決め、2-0となり前半を終えた。
後半に入り46分小矢部がPCを奪い、#6河合が強烈なフリックシュートを放つものの、島根の#4岩田が阻止し好セーブをする。
50分またしても、小矢部がPCを奪い、#6河合のプッシュパスに#9早田(光)が反応しタッチシュートを決め、2-1と差を縮める。
その後も両チーム激しい攻防だったが得点には繋がらず2-1で試合終了し、島根が勝利した。

テクニカルオフィサー	千野 雅人	アンパイア	小原 直也
ジャッジ	竹内 芳郎 / 大野 隆司		元宗 宏寿

第2試合

法政大学 0 $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \end{pmatrix}$ 1 診療印刷

勝点 0
0 勝 0 分 2 敗
勝点 3
1 勝 0 分 1 敗

<得点>
法政大 :
診療印刷 : 58分:#15細木

<戦評>
法政のセンターパスにより、試合が開始された。
両チーム一進一退の攻防が続き、20分に診療がPCを奪い先制点のチャンスをつかんだが、パスが乱れチャンスを逃した。その後試合は両チームの堅いディフェンスにより膠着状態が続き前半を終了した。
後半は開始早々に法政がPCを3連続で獲得するも、得点に繋げることができなかった。
試合が動いたのは、58分診療がPCを獲得し、#15細木のヒットシュートが決まり欲しかった1点を先制し0-1とした。
その後追いかける法政は、時間残りわずか、PCを奪うも診療のディフェンスに阻まれ得点できず、試合終了となり0-1で診療印刷が勝利した。

テクニカルオフィサー	鯨井 暢	アンパイア	富山 喜正
ジャッジ	北島 学・竹内 芳郎		成田 健一

第3試合

福井クラブ 1 $\begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}$ 2 アルダー飯能

勝点 3
1 勝 0 分 1 敗

勝点 3
1 勝 0 分 1 敗

<得点>
福井 : 31分:#2為国
飯能 : 6分:#11北里、37分#11北里

<戦評>
アルダー飯能のセンターパスで試合が開始された。
前半立ち上がり、飯能が#11北里を中心にチャンスを作り、6分飯能がPCを獲得。このPCを#11北里がスweepヒットを確実に決め先制した。福井もPCを獲得するが飯能GK#16清治の好セーブや#12佐藤の体を張ったディフェンスで得点には至らなかった。その後互いに冷静なボール回しから攻撃を試みるものの、シュートまでもちむことができずにいた中、31分福井がPCを獲得する。このPCで#2為国のフリックシュートがDFに当たり福井がPSを獲得した。これを福井#2為国が冷静に右下に決め、試合を振り出しに戻した。両チームとも追加点を狙い攻勢に出るが、1-1の同点で前半を終了した。後半立ち上がりから飯能が攻勢をみせる。37分飯能がPCを獲得し#11北里がフリックシュートで追加点をあげた。福井も再度同点を狙い、#10三谷を中心に猛攻を仕掛けるも飯能の堅いディフェンスに阻まれ、1-2で飯能が勝利した。

テクニカルオフィサー	鯨井 暢	アンパイア	近藤 聡史
ジャッジ	大野隆司 / 北島 学		野澤 達